

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況等について

No	補助 / 単独	所管課	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業費 決算額 （円）	交付金 充当額 （円）	事業開始 年月日	事業完了 年月日	成果及び評価 ①成果・効果 ②評価
1	単独	総務課	書面・押印・ 対面規制の見直し事業	①新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から書面手続・ 対面手続（押印を含む）の規制を図る。 ②書面・押印・対面規制の例規見直しに係る経費 ③事業費：4,510千円 行政手続等における書面規制、押印、対面規制の見直し支 援業務委託 ④京丹波町	4,510,000	4,510,000	R3.5.1	R4.3.10	①書面規制、押印、対面規制の見直しによる事務の省力化が進み、感染リスクの 低減につながった。 町規則等の例規改正数 134件 ②行政手続の効率化、省力化により、住民、施設利用者等と町職員との対面機会 の減少につながり、感染リスクが低減と住民等の安心感の確保につながった。
2	単独	和知支所	避難所物資備 蓄整備事業	①避難所における感染症予防のために購入した資機材を備蓄 するための保管庫を整備する。（和知地区） ②備蓄コンテナ2基 ③事業費：1,361,580円 1基（倉庫新設工事1,155,000円、電気工事29,150円、収納棚 177,430円） ④和知地区	1,361,580	1,361,580	R3.11.15	R4.3.17	①②避難所における感染症予防対策を行うため、資機材の備蓄保管庫の整備によ り、迅速な感染症対策への対応を提供することが可能となり、利用者の安心・安 全の確保に努められた。
3	単独	和知支所	快適な空間確 保事業	①コロナ禍における業務分散化による感染リスクの低減を図 る。 ②コロナ禍における業務分散化対応における和室改修工事 ③事業費：3,187,880円 会議室改修2,125,200円、LAN配線619,080円 ④和知支所	2,744,280	2,744,280	R3.9.6	R4.3.16	①②コロナ禍における業務分散化対応における和室改修を行うことにより、分散 勤務が可能となり、事業継続性が高められた。
4	単独	にぎわい創生 課	移住定住促進 事業	①コロナ禍により、テレワークの活用等を通じて、場所にと らわれず仕事ができるという認識が広まりつつある。こうした 動きは、地方移住の可能性を上げるものである。そのような 中、移住相談やマッチング等におけるオンライン対応、定 期的な情報共有の確保を図るため、情報機器を購入する。 ②京の田舎ぐらしナビゲーター情報共有機器（ipad）整備 ③事業費：646,030円 ipad購入費：40,150円×15台+43,780円（1台） ④京丹波町	646,030	646,030	R3.8.25	R4.3.17	①②コロナ禍により会合開催が難しい状況にある中、タブレットを活用した京の 田舎ぐらしナビゲーターオンライン情報共有会議を定期的に開催し、移住者ニー ズや動向、ナビゲーター活動などの情報共有を図っている。 【実績】毎月第2週目の金曜日にオンライン会議を定期的に開催
5	単独	にぎわい創生 課	住民自治組織 新型コロナウ イルス対策支 援事業	①住民自治組織に対して、「新しい生活様式」に対応できる 事業（イベント）の開催に必要な備品を購入する経費を補助 ②飛沫感染防止アクリル板、透明ビニールカーテン、自動消 毒液噴霧器、非接触型体温計等の購入経費への補助 ③住民自治組織6団体×286,333円 ④住民自治組織	1,718,000	1,718,000	R3.6.8	R4.1.20	①②「新しい生活様式」に対応できる事業（イベント）実施を目的に、活動に必 要な備品（飛沫感染防止アクリル板、透明ビニールカーテン、自動消毒液噴霧 器、非接触型体温計等）を整備することで、ウィズコロナ、アフターコロナを見 据えた環境確保を図ることができた。 【実績】7組織

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況等について

No	補助 / 単独	所管課	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業費 決算額 （円）	交付金 充当額 （円）	事業開始 年月日	事業完了 年月日	成果及び評価 ①成果・効果 ②評価
6	単独	企画財政課	情報発信力強化事業	①コロナ関連情報の発信力強化のためにホームページを刷新し、合わせて、外出や接触による感染リスクを低減するため、町への電子申請を可能とするシステムを導入。 ②ホームページ開設と電子申請システムの導入に係る経費 ③事業費：20,765,360円 ホームページ構築費14,520,000円、電子申請構築費4,620,000円、保守運用経費1,625,360円 ④京丹波町	20,765,360	20,765,360	R3.7.21	R4.3.31	①コンテンツ更新が直感的にできるようになり、更新頻度が上がり、利用者に最新の情報を伝えられるようになった。SEO対策の改善をすることで、利用者の利便性向上につながった。 ②ホームページについて、すべての利用者が使いやすく魅力的なデザインとなった。
7	単独	わちエンジェル	保育施設衛生環境確保事業	①保育所での感染拡大を防止する。 ②保育室マルチシンク設置、トイレ自動水栓化、空調設備整備、給食室衛生環境改善（現状、調理場を通して更衣室及び休憩室に入らなければいけないため直接入れるよう入り口を設置する）に係る経費 ③事業費：4,147,000円 【わちエンジェル】保育室マルチシンク設置工事661,100円、トイレ等自動水栓化工事470,800円、空調設備整備工事328,900円、給食室衛生環境改善工事2,904,000円 ④わちエンジェル	4,364,800	4,364,800	R3.6.28	R4.2.24	①3密を避けるための保育空間の確保や自動水栓の設置などの衛生環境の整備による園児及び給食室、調理員の感染リスクの低減及び空間確保。 ②適切な感染症対策を講じ、安心安全な施設を整備することで、充実した保育、衛生的な空間の確保に努めることができた。
8	単独	農林振興課	農林業者等支援事業	①新型コロナウイルス感染拡大により、大きな影響を受けている町内の農林業者等の事業継続を支援 ②③④1ヶ月の売上が前年同月と比較して10%以上減少の農林業者等に対し、1事業所当たり30万円を上限に助成（300千円×40件、200千円×3件、290,700円×1件）	12,890,700	12,890,700	R3.5.21	R4.3.31	①支給件数 44件 ②新型コロナウイルス感染拡大により、大きな影響を受けている町内の農林業者等の事業継続が支援できた。
9	単独	農林振興課	農林業者等新型コロナ対策応援事業	①新型コロナウイルス感染拡大に伴う影響や現状打開、課題解決を図るため、感染防止対策、業務改善等に取り組む農林業者等への支援 ②感染防止対策、業務改善等に係る事業に伴う設備導入、備品等への補助 ③業務改善等応援補助金1,000千円×1件、169千円×1件 ④農林業者等	1,169,000	1,169,000	R3.5.21	R3.10.20	①申請者 2件 ②新型コロナ感染症拡大防止対策及び、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い生じた課題解決やコロナ後の社会経済状況を見据えた業務改善、売上向上対策が図れた。
10	単独	瑞穂支所教育委員会	公共施設衛生環境確保事業	①公共施設における感染拡大防止対策 ②公共施設の除菌コーティング施工に要する経費 ③山村開発センター：1,606,880円、和知ふれあいセンター：1,781,120円 計3,388,000円 ④山村開発センター、和知ふれあいセンター	3,388,000	3,388,000	R3.4.30	R3.6.4	①特にワクチン接種会場となる公共施設の内壁、廊下、トイレ等に除菌コーティングを施すことによる施設内における感染拡大リスクの軽減。 ②適切な感染症対策を講じたうえで施設を提供することで、利用者の安心・安全の確保に努められた。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況等について

No	補助 / 単独	所管課	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業費 決算額 （円）	交付金 充当額 （円）	事業開始 年月日	事業完了 年月日	成果及び評価 ①成果・効果 ②評価
11	単独	農林振興課	間伐材流通支援事業	①新型コロナウイルス感染症により木材価格が下落している現状から、間伐時に伐採する原木の搬出を行うものに対してへの助成 ②1立方当たり1,500円以内 ③事業費：4,500千円 3,000㎡×1,500円=4,500千円 ④町内林業事業者	4,500,000	4,500,000	R3.4.28	R4.3.31	①年間4,859.533立米の原木が搬出された。 ②本事業を実施したことにより、地域産材の流通拡大、林業従事者の雇用創出を図るとともに、林地残材の発生を防止することにより、災害発生時における流木被害の防止を図ることができた。
12	単独	和知支所	避難所における空調設備整備事業	①避難所において3密対策を実施したよりよい快適な空間の確保を図る。 ②空調設備工事 ③事業費：1,199,000円 2基（600,000円、599,000円） ④わち林業センター	1,199,000	1,199,000	R3.5.20	R3.6.11	①②避難所において、空調設備を改修することにより、3密対策を実施したよりよい快適な空間の確保が図れた。
13	単独	にぎわい創生課	融資保証料補給事業	①京都府信用保証協会の保証を得て借り入れた資金に対する保証料に対し、補給金を交付する。また、商工会に加入している商工業者が借り入れた資金の利子負担の軽減を図る。 ②中小企業信用保証料補給金、営業資金融資利子補給金 ③事業費：1,441,746円 ・中小企業信用保証料補給金5件×100千円=500千円 ・営業資金融資利子補給金24件、941,746円 ④融資制度による借入利用者	1,441,746	1,441,746	R3.4.12	R4.3.31	①借り入れた資金に対する保証料に対し、補給金の交付や商工業者が借り入れる資金の利子負担を行うことで、商工業者の経営の安定を図る ②保証料の補給や利子の負担を軽減することで経営の安定を図り、事業の継続をサポートできた。また、事業を継続してもらうことで地域が活性化された
14	単独	にぎわい創生課	新型コロナウイルス対策小規模事業者等支援事業	①売上の損失等厳しい経営状況にある中小企業・小規模事業者の事業継続を支援 ②③④令和2年1月以降、1ヶ月の売上が前年同月と比較して10%以上減少の町内中小企業等に対し、1事業所当たり30万円を上限に助成（285,197円×163件≒46,487千円）	46,487,000	20,354,000	R3.5.21	R4.2.18	①新型コロナの影響により、売上の損失等厳しい経営状況にある中小企業・小規模事業者等に、事業全般に広く使える給付金支給した163事業者 ②中小企業・小規模事業者等に支援したことで事業継続をサポートできた
15	単独	にぎわい創生課	京丹波町感染拡大予防支援事業	①新型コロナウイルス感染症対策として町内の中小企業・小規模事業者等が取り組む感染予防策に対して補助金を交付し支援する。 ②感染拡大予防に係る事業に伴う設備、備品費等 ③事業費：22,943千円（感染防止対策補助金：84,318円×63社≒5,312千円（上限100千円）、業務改善等応援補助金：284,371円×62社≒17,631千円（上限500千円）） ④特に新型コロナウイルス感染拡大により今後対策が必要と想定される業種の事業者計300社のうち1/3程度（100社）を想定。	22,943,000	22,943,000	R3.5.21	R3.10.20	①京丹波町内の小規模事業者及び中小企業者等が取り組む新型コロナ感染症拡大防止対策及び、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い生じた課題解決やコロナ後の社会経済状況を見据えた業務改善、売上向上対策等に対して支援した70事業者 ②京丹波町内の小規模事業者及び中小企業者等が店舗や工場等に新型コロナ感染症対策ができた。また、コロナ禍での事業における業務改善が図られた。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況等について

No	補助 /単独	所管課	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業費 決算額 (円)	交付金 充当額 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	成果及び評価 ①成果・効果 ②評価
16	単独	にぎわい創生課	新型コロナウイルス対策観光振興事業①	①新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛や休業要請などに伴って落ち込んだ観光事業及び飲食業のwith・afterコロナ対策として支援を実施 ②観光×飲食・宿泊応援クーポン券発行助成(観光協会が発行するクーポン券に対する助成)(6千円分を3千円で販売) ③3千円×5,000セット=15,000千円、チラシ代・クーポン印刷代・振込手数料等:849,353円 計15,849,353円 ④観光事業者、飲食事業者	15,849,353	15,849,353	R3.4.13	R3.11.8	①飲食店・観光施設・宿泊施設合わせて33店舗が登録。利用促進のための助成。 ②クーポン券の利用率は99%であり、コロナ禍の影響を受ける事業者支援につながったと考える。
17	単独	にぎわい創生課	新型コロナウイルス対策観光振興事業②	①新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛や休業要請などに伴って落ち込んだ観光事業及び飲食業のwith・afterコロナ対策として支援を実施 ②周遊促進イベント応援クーポン券発行助成(観光協会が発行するクーポン券に対する助成) ③0.5千円×0人=0千円、1千円×0人=0千円、周遊促進アプリ構築費等:1,340千円 計1,340千円 ④観光事業者、飲食事業者	1,340,000	1,340,000	R3.7.2	R3.9.10	①アプリ登録者数6,376名、情報発信可能人数4,323名。イベント参加者2,056名(スタンプカード取得者)。参加店舗数29店舗。 ②2,000名を超える参加者があり、コロナ禍の影響を受ける町内飲食店や道の駅の利用促進につながった。
18	単独	にぎわい創生課	新型コロナウイルス対策観光振興事業③	①新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛や休業要請などに伴って落ち込んだ観光事業及び飲食業のwith・afterコロナ対策として支援を実施 ②町内飲食店が参加するテイクアウト京丹波を推進するプラットフォームの造成 ③プラットフォーム構築システム業務委託経費:3,685千円 ④京丹波町	3,685,000	3,685,000	R3.6.7	R3.9.30	①コロナ禍による店内飲食割合の減少テイクアウト需要の増加に対応するためテイクアウト事業の情報サイトの開設・活用により、事業者の売上向上を図った。 ②システムを活用することで、多方面への情報発信が可能になり、飲食店の利用増につながった。
19									
20	単独	にぎわい創生課	新型コロナウイルス対策観光振興事業⑤	①新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛や休業要請などに伴って落ち込んだ観光事業及び飲食業のwith・afterコロナ対策として支援を実施 ②観光施設利用促進助成:グリーンランドみずほトイレ改修、屋根付きBBQサイトの新設 ③事業費:4,851千円 ④グリーンランドみずほ	4,851,000	4,851,000	R3.11.8	R4.3.31	①トイレの洋式化により、感染症対策のとれた環境を作ることができる。BBQサイトを設置することで、喧騒を離れた環境でBBQを楽しむ宿泊できるという新たな付加価値が生まれる。 ②感染症対策のとれた環境を作ったことで、利用者の利便性及びイメージの向上につながった。 新たな付加価値ができたことで、新規の客層の獲得及び宣伝ができた。
21	単独	にぎわい創生課	新型コロナウイルス対策観光振興事業⑥	①新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛や休業要請などに伴って落ち込んだ観光事業及び飲食業のwith・afterコロナ対策として支援を実施 ②新商品開発及び新たな販路開拓に伴う備品購入助成 ③丹波くり等の新商品及びインターネット販売に取組む道の駅「和」が導入する水蔵庫3,750千円、栗選別機450千円、精米機1,550千円、大豆選別機1,265千円 ④道の駅「和」	7,015,000	7,015,000	R3.12.10	R4.3.31	①備品を導入することで、原材料の品質向上や備蓄量増加を図ることで、購入者ニーズに対応したり、新商品開発や販路開拓に対応できる余力をつくることができる。 ②コロナ禍の影響により集客が減少したが、備品導入による質の向上や作業時間の短縮により新たな販路開拓や新商品の開発を行うことで、新規顧客の獲得につながった。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況等について

No	補助 / 単独	所管課	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業費 決算額 （円）	交付金 充当額 （円）	事業開始 年月日	事業完了 年月日	成果及び評価 ①成果・効果 ②評価
22	単独	総務課	消防団詰所等 新型コロナウイルス 対策支援事業	①「新しい生活様式」に対応できる消防団詰所等の環境整備に必要な備品を購入する経費を補助 ②冷暖房設備、換気扇、洋式トイレ、空気清浄機、アルコール消毒液、マスク、体温計、トランシーバー等への補助 ③消防団詰所等46箇所×268,609円≒12,356千円 ④消防団詰所等	12,356,000	12,356,000	R3.4.21	R4.3.31	①消防団の活動拠点となる詰所等53施設において、備品購入、設備改修等の感染防止対策の実施により、感染リスクの低減につながった。 ②適切な感染防止対策の実施により、消防団員が安心して防災活動に取り組む環境が整った。
23	単独	教育委員会	学校施設感染症 対策支援事業	①学校施設における感染症対策に必要な物品等に対する購入経費 ②感染予防対策備品 ③デジタル粉塵計・ハンディタイプ微風速計：280,280円、非接触式体温測定器：231,770円×8台=1,854,160円、ワイヤレスポータブル拡声器：18,645円×24台=447,480円、大型ディスプレイ：199,925円×15台=2,998,875円の購入経費計5,580,795円 ④京丹波町立小中学校（5小学校、3中学校）	5,580,795	5,580,795	R3.5.11	R4.2.9	①小中学校における感染症対策のため ②小中学校における感染症対策（分散授業等）のための必要な物品等の購入・支給を安全に実施できた。
24	単独	教育委員会	学童保育施設 における空調 設備整備事業	①学童保育施設において3密対策を実施したよりよい快適な空間の確保を図る。 ②空調設備工事 ③瑞穂地区学童保育施設空調工事：112,200円 ④学童保育施設	112,200	112,200	R3.7.7	R3.7.14	①学童内での感染予防、感染拡大防止 ②適切な感染症対策をすることで児童及び職員の安心・安全の確保、健康管理に努められた。
25	単独	教育委員会	学校施設衛生 環境確保事業	①学校施設における感染拡大防止対策 ②学校施設内除菌コーティング施工に要する経費 ③小学校施設：1,843,864円、中学校施設：2,569,556円 計4,413,420円 ④京丹波町立小中学校（5小学校、3中学校）	4,413,420	4,413,420	R3.4.30	R3.8.26	①各小中学校における感染拡大防止対策として施設内除菌コーティングを施工し、安心・安全な学校教育活動を継続することができる。【5小学校、3中学校】 ②各小中学校の施設内除菌コーティングを施工することにより、感染拡大防止症対策等が図られ、安心・安全な学校教育活動を実施、継続することができた。
26									
27	単独	教育委員会	学校における 空調設備整備 事業	①学校において3密対策を実施したよりよい快適な空間の確保を図る。 ②空調設備工事 ③蒲生野中学校：491,700円、和知中学校：546,480円 計1,038,180円 ④蒲生野中学校、和知中学校	1,038,180	1,038,180	R3.7.13	R3.8.31	①学校内での感染予防、感染拡大防止 ②適切な感染症対策をすることで生徒及び職員の安心・安全の確保、健康管理に努められた。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況等について

No	補助 / 単独	所管課	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業費 決算額 （円）	交付金 充当額 （円）	事業開始 年月日	事業完了 年月日	成果及び評価 ①成果・効果 ②評価
28	単独	教育委員会	幼稚園施設感染症対策支援事業	①幼稚園施設における感染症対策に必要な物品等に対する購入経費 ②感染予防対策備品 ③非接触式体温測定器：231,770円×1台=231,770円、ワイヤレスポータブル拡声器：18,645円×1台=18,645円の購入経費 計250,415円 ④須知幼稚園	250,415	250,415	R3.5.11	R3.6.10	①園内での感染予防、感染拡大防止 ②未然に発熱者等の確認やソーシャルディスタンスの確保ができて適切な感染症対策に努められた。
29	単独	教育委員会	社会教育施設感染症対策支援事業	①社会教育施設における感染症対策に必要な物品等に対する購入経費 ②感染予防対策備品 ③足踏み式消毒液スタンド：22,352円×19台=424,688円の購入経費 ④社会教育施設	424,688	424,688	R3.5.11	R3.5.24	①各施設に足踏み消毒スタンドを設置することで施設内における感染拡大リスクが軽減できた。 ②適切な感染症対策を講じたうえでの施設利用が可能となったことで、利用者の安心・安全の確保に努められた。
30	単独	教育委員会	図書館衛生環境確保事業	①図書館において3密対策を実施したよりよい快適な空間の確保を図る。 ②空調設備工事、図書閲覧席パーティション購入経費 ③空調設備工事：888,800円、図書閲覧席パーティション：160,200円 計1,049,000円 ④町内全図書室	1,049,000	1,049,000	R3.6.21	R4.2.22	①これまで空調設備が無かった施設において、換気機能付き空調機を設置できたことと、読書及び自習学習等において閲覧席用パーティションを設置することで、施設内における感染拡大リスクが軽減できた。 ②適切な感染症対策を講じたうえでの施設利用が可能となったことで、利用者の安心・安全の確保に努められた。
31	単独	教育委員会	どこでも図書館構想事業	①図書貸借を構築するネットワーク化により蔵書検索・予約等を可能とし、京都府内他図書館からの相互貸借を活用することでレファレンスサービスの充実を図るとともに、書籍を積んだ車が地域を巡り、図書館サービスを提供する移動図書館車の導入のほか、読書環境の充実のための図書購入、また、感染症拡大防止対策として返却ポストの設置を行う。 ②図書システム導入委託、図書運搬用車両購入費、図書購入費、返却ポストの設置 ③事業費：7,159,426円 図書システム導入委託2,449,700円、図書運搬用車両4,380,000円、書籍購入0円、返却ポスト329,726円 ④図書室	7,159,426	7,159,426	R3.5.26	R3.10.29	①Web検索が可能になったことで、コロナ禍において図書室外でも図書の検索、取寄せ予約等が可能になり、在宅時間を有意義に過ごすことができるようになった。また、返却ポストの設置では施設での対面滞在時間を短縮することが可能になり、図書運搬用車両は移動図書館車としての運用によって、遠隔地へと図書サービスを提供出来るようになった。 ②新庁舎図書コーナーの供用開始により図書貸出冊数が倍増していることに加えて、これまでの整備により、在宅時間を有意義に過ごしていただく基礎も出来上がっており、図書利用形態の選択肢の幅が広がったことにより、利用者の安心・安全の確保に努められた。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況等について

No	補助 / 単独	所管課	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業費 決算額 （円）	交付金 充当額 （円）	事業開始 年月日	事業完了 年月日	成果及び評価 ①成果・効果 ②評価
32	単独	教育委員会	体育施設衛生 環境改善事業	①体育施設における感染拡大防止対策 ②安栖里グラウンド、上豊田グラウンドのトイレの洋式化 ③設備改修工事：安栖里グラウンドトイレ4,513,300円、上豊田グラウンドトイレ393,800円 計4,907,100円 ④安栖里グラウンド、上豊田グラウンド	4,907,100	4,907,100	R3.9.21	R4.3.14	①便器の洋式化により水洗時の飛沫飛散防止が図られ、施設内における感染拡大リスクが軽減できた。 ②適切な感染症対策を講じたうえで施設の施設利用が可能となったことで、利用者の安心・安全の確保に努められた。
33	補助	教育委員会	学校保健特別 対策事業費補助金	（感染症対策等の学校教育活動継続支援事業） ①学校教育活動の継続を支援 ②学校教育活動を維持するための感染症対策等支援に係る経費 ③事業費：6,564,619円 ・一般備品：6,564,619円（非接触式探知機927,080円、大型ディスプレイ999,625円、空気清浄機510,652円、プロジェクター760,210円、その他備品3,367,052円） ④京丹波町立小中学校（5小学校、3中学校）	6,564,619	3,200,000	R3.4.1	R4.3.4	①各小中学校において、学校教育活動の再開及び継続のための感染症対策、学習保障に係る取組を迅速かつ柔軟に実施。【5小学校、3中学校】 ②各小中学校において、感染症対策等を徹底しながら児童生徒の学習保障に係る取組を支援することにより、安心・安全な学校教育活動及び円滑な学校運営を実施することができた。
34									
35	単独	和知支所	観光施設衛生 環境改善事業	①観光施設における感染拡大防止対策 ②観光施設の浴室を取壊し、シャワーユニット化することにより感染防止を図る。 ③事業費：1,298千円 浴室改修工事：1,298千円 ④ウッディパルわち	1,298,000	1,298,000	R3.10.25	R4.1.14	①②観光施設の浴槽をシャワーユニット化し、感染防止対策を実施することで、利用者の感染防止対策が向上された。
36	補助	教育委員会	学校保健特別 対策事業費補助金	（感染症対策等の学校教育活動継続支援事業） ①小中学校における新型コロナウイルス感染症対策のため、マスク・消毒液等の購入を実施し、学校教育活動の継続を支援する。 ②学校教育活動を維持するための感染症対策等支援に係る経費 ③事業費：1,008,297円 ・消毒液、保健衛生用品 （ペーパータオル・ハンドソープ等）1,008,297円 ④京丹波町立小中学校（5小学校、3中学校）	1,008,297	400,000	R3.4.1	R4.3.2	①各小中学校において、学校教育活動の再開及び継続のための感染症対策、学習保障に係る取組を迅速かつ柔軟に実施。【5小学校、3中学校】 ②各小中学校において、感染症対策等を徹底しながら児童生徒の学習保障に係る取組を支援することにより、安心・安全な学校教育活動及び円滑な学校運営を実施することができた。
37	単独	教育委員会	密集軽減のた めの輸送能力 増強事業	①通学時の新型コロナウイルス感染症対策として、乗車人数の多い路線に増車を運行することで、分散乗車により通学バス車内での密集を軽減し、通学時の安心・安全の確保に努める。 ②増車便運行に係る会計年度任用職員報酬及び燃料費 ③会計年度任用職員報酬：229,022円、費用弁償：0円、燃料費：36,637円 ④京丹波町	265,659	77,827	R4.1.7	R4.3.31	①乗車人数の多い路線に増便を運行し、分散乗車による密集を軽減し、バス車内での安心・安全の確保を実施 ②感染症対策等を徹底しながら、通学時の密集を軽減できた。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況等について

No	補助 / 単独	所管課	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業費 決算額 （円）	交付金 充当額 （円）	事業開始 年月日	事業完了 年月日	成果及び評価 ①成果・効果 ②評価
38	単独	農林振興課	米価下落対策 農業者支援事業	①新型コロナウイルス感染拡大により、外食需要が落ち込み全国的に米価が下落し、稲作農家が大きな影響を受けているため、主食用水稲作付農業者に対し次期作への支援を行う。 ②③④主食用水稲の作付は場面積（自家消費相当分として10aを控除）に10a当たり4,000円を乗じて得た額を給付する（対象農家771人×21,959円≒16,930,300円）	16,930,300	16,930,300	R4.1.5	R4.3.31	①支給件数 775件 ②コロナ禍で外食需要が落ち込み、また、今後も需要回復が見通せないため、全国的に米価が下落し、稲作農家の所得が大きく減少していることから、主食用水稲作付農業者に対し次期作への支援が図れた。
39	単独	教育委員会	社会教育施設 衛生環境改善 事業	①適切な新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じたうえでの施設を提供することで、利用者の安心・安全の確保に努める。 ②旧須知小学校のトイレの洋式化 ③設備改修工事：393,800円 ④旧須知小学校	393,800	393,800	R4.2.17	R4.3.7	①便器の洋式化により水洗時の飛沫飛散防止が図られ、施設内における感染拡大リスクが軽減できた。 ②適切な感染症対策を講じたうえでの施設利用が可能となったことで、利用者の安心・安全の確保に努められた。
40	補助	こども未来課	保育対策総合 支援事業費補助 金	（保育環境改善等事業のうち新型コロナウイルス感染症対策支援事業） ①保育所における新型コロナウイルス感染症対策のため、マスク・消毒液等の購入を実施し、保育所の事業継続を支援する。 ②保育を継続的に実施していくための感染症対策等支援に係る経費 ③事業費：614,665円 ・消毒液296,699円、保健衛生用品（ペーパータオル・ハンドソープ等）277,266円、マスク40,700円 ④公立保育所（3保育所）	614,665	305,000	R3.4.1	R4.3.28	①保育所での感染予防、感染拡大防止 ②適切な感染症対策をすることで利用児童の安心・安全の確保、健康管理に努められた。
41	補助	教育委員会	子ども・子育て 支援交付金	（放課後児童クラブ等におけるICT化推進事業を除く） ①放課後児童クラブ施設における感染症対策に必要な物品等に対する購入経費 ②感染予防対策用品 ③事業費：204,898円 ・消毒液、保健衛生用品（ペーパータオル・ハンドソープ等） ④放課後児童クラブ1組、2組、3組	204,898	68,000	R3.4.1	R4.3.22	①学童における感染症対策のため ②学童における感染症対策のための消毒液等の購入・支給し、安心・安全に過ごすことができた。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況等について

No	補助 / 単独	所管課	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業費 決算額 (円)	交付金 充当額 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	成果及び評価 ①成果・効果 ②評価
42	補助	教育委員会	公立学校情報機器整備費補助金	<p>(学校からの遠隔学習機能の強化事業及びGIGAスクールサポーター配置支援事業に限る)</p> <p>①「ウィズコロナ」下での新たな時代に相応しい教育の実現として、オンライン・遠隔教育の強化を支援する。(GIGAスクール構想推進におけるタブレット端末の活用を支援する保守運用に係る事業)</p> <p>②委託業務のうち、GIGAスクールサポーター配置支援事業に該当する経費(ヘルプデスク、使用方法の検討、使用方法に関する研修)</p> <p>③保守運用委託料のうち 【人件費】(7,502,880円) ヘルプデスク: 393,140円×12ヶ月=4,717,680円、ICT利活用研修: 66,000円×12回=792,000円、定例会: 166,100円×12回=1,993,200円 【旅費】(227,040円) ICT利活用研修: 11,000円×12回=132,000円、定例会: 7,920円×12回=95,040円 【総額: 7,729,920円】</p> <p>④GIGAスクールサポーター(委託業者: N T T ドコモ関西支店)</p>	7,729,920	3,091,000	R3.4.1	R4.3.31	<p>①オンライン・遠隔教育の強化を支援することで、場所を選ばずにタブレット端末の利活用が可能になった。</p> <p>②学習環境が改善され、適切な感染症対策に努められた。</p>
43	補助	健康推進課	疾病予防対策事業費等補助金	<p>(健(検)診結果の利活用に向けた情報標準化整備事業)</p> <p>①新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から書面・対面の規制を図るため、健(検)診結果等の情報について、国が定める標準的な様式に対応できるようにシステム整備を実施する。</p> <p>②健(検)診結果等の様式の標準化整備事業に係るシステム改修</p> <p>③事業費: 57千円</p> <p>④京丹波町</p>	57,000	16,000	R3.12.27	R4.3.31	<p>①健(検)診結果等の情報について、国が定める標準的な様式に対応するためのシステム改修</p> <p>②既存システムとの情報連携について円滑化が図れた</p>
44	補助	健康推進課	疾病予防対策事業費等補助金	<p>(健(検)診結果の利活用に向けた情報標準化整備事業)</p> <p>①新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から書面・対面の規制を図るため、個人がマイナポータルを通じて健(検)診情報を閲覧できるように必要なシステム改修を行う。</p> <p>②健(検)診情報連携システム整備事業に係るシステム改修</p> <p>③事業費: 408千円</p> <p>④京丹波町</p>	408,000	75,000	R3.12.27	R4.3.31	<p>①健(検)診情報について、個人がマイナポータルを通じてを閲覧できるためのシステム改修</p> <p>②既存システムとの情報連携について円滑化が図れた</p>

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況等について

No	補助 / 単独	所管課	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業費 決算額 （円）	交付金 充当額 （円）	事業開始 年月日	事業完了 年月日	成果及び評価 ①成果・効果 ②評価
45	単独	教育委員会	学童保育施設 感染症対策事業	①放課後児童クラブ施設における感染症対策に必要な物品等 に対する購入経費 ②感染予防対策備品 ③事業費：68,898円 ・消毒液、保健衛生用品（ペーパータオル・ハンドソープ 等） ④放課後児童クラブ1組、2組、3組	68,898	52,000	R3.4.1	R4.3.22	①学童における感染症対策のため ②学童における感染症対策のための消毒液等の購入・支給し、安心・安全に過ごすことができた。